



# 十月 (大)

かみなづき  
神無月

星宿

十月八日寒露の節より  
月命丙戌三碧木星の月  
暗剣殺東の方

旧 八月小  
九月大

日	曜日	干支	九星	行	車	日曆	六輝	中段	共宿	下段	日出入	月出入	満潮	干潮
1日	水	みづのとう	九紫	労働衛生週間、北海道一級鳥獣狩猟解禁、共同募金、法の日の日、都民の日、一粒万倍日、不成就日、旧八月小		十	大安	やぶる	壁		5.36 17.25	14.03 23.40	—	14.51
2日	木	きのえ たつ	八白	京都北野天満宮瑞饋祭(1日、5日)		十一	赤口	あやぶ	奎	大みぞう	5.36 17.24	14.41 —	—	15.09
3日	金	きのと	七赤			十二	先勝	なる	婁	十し	5.37 17.22	15.15 0.47	1.04 15.28	7.07 20.40
4日	土	ひのえ うま	六白	里親デー、福島二本松提灯祭		十三	友引	おさん	胃	大みぞう	5.38 17.21	15.45 1.54	1.04 15.28	8.13 21.10
5日	日	ひのと ひつじ	五黄	達磨忌		十四	先負	ひらく	昂	●	5.39 17.20	16.14 3.03	3.11 16.10	9.43 22.11
6日	月	つちのえさる	四緑	十五夜、天しや、一粒万倍日		十五	佛滅	とづ	畢	よろづ	5.40 17.18	16.41 4.13	3.56 16.32	10.21 22.43
7日	火	つちのとり	三碧	○望月二時四八分、長崎くんち(9日迄)		十六	大安	たつ	觜	大みぞう	5.41 17.17	17.11 5.24	4.40 16.55	10.58 23.17
8日	水	かえ いぬ	二黒	寒露九時四十分、阿寒まりも祭		十七	赤口	たつ	参	大みぞう	5.41 17.15	17.43 6.38	5.25 17.19	11.33 23.52
9日	木	かのと	一白	国際交通週間、世界郵便デー、不成就日、久留米高良大社例祭、亥の子餅		十八	先勝	のぞく	井	百事吉	5.42 17.14	18.20 7.54	6.11 17.43	—
10日	金	みづのえね	九紫	目の愛護デー、香川金刀比羅宮祭、八せん始め、川崎身代り不動尊認知症除、習慣病除		十九	友引	みつ	鬼	天おん	5.43 17.13	19.05 9.12	6.59 18.07	9.01 21.40
11日	土	みづのとうし	八白	神戸海神社祭、東京池上本門寺御会式		廿	先負	たいら	柳	十し	5.44 17.11	19.59 10.27	7.52 18.31	10.09 22.08
12日	日	きのえ とら	七赤	大津祭、横浜総持寺御征忌会、芭蕉忌		廿一	佛滅	さだん	星	●	5.45 17.10	21.01 11.36	8.54 18.56	11.54 23.09
13日	月	きのと	六白	○スポーツの日、和歌山龍山神社祭、日蓮聖人忌、嵐雪忌		廿二	大安	とる	張	神よし	5.45 17.09	22.09 12.34	9.29 19.20	12.49 24.11
14日	火	ひのえ たつ	五黄	○下弦二時一三分、鉄道の日		廿三	赤口	やぶる	翼	大みぞう	5.46 17.07	23.18 13.22	10.26 19.43	4.06 16.00

この月の天候は、大陸方面の高気圧が、いつどれほどに発達するかにかつて秋の長雨が早く明け、秋らしい晴天の日が多く見られる。また、発達が遅い年は十月になってもまだ台風の心配があり、ぐずついた天候が続くようである。また、「女心と秋の空」といわれるように、澄み切った青空が急変することが多いのである。晴れた日は、日中の温度がかなり昇り、夜冷え込むことが多く、気温の変化には十分注意したい。

【婚】十月の別称を「神無月(旧暦十月)」というが、これは、全国の氏神様がこの月に出雲に集まるので、氏神不在の月という伝説によるものである。出雲の神様は、縁結びの神で、一年のうちこの月に、全国の神がそこに集まるのは、話し合いの中に男女の縁を取り決めることも含まれているためといわれている。

15日	水	ひのと	四緑	新宮熊野速玉大社祭、天理石上神宮例祭、姫路喧嘩祭	廿四	先勝	あやぶ	母倉	—	5.47 17.06	—	14.00	—	5.47 23.20
16日	木	つちのえ うま	三碧	愛媛新居浜太鼓祭、三隣亡、一粒万倍日	廿五	友引	なる	角	軫	神よし	5.48 17.05	14.32	14.48	5.48 23.20
17日	金	つちのえと	二黒	野蕎麦の日、伊勢神宮神嘗祭、日光東照宮秋祭、不成就日	廿六	先負	おさん	亢	神よし	5.49 17.03	14.29	14.59	15.09	5.49 23.20
18日	土	かのえさる	一白	統計の日、東京靖国神社秋祭、庚申、東京浅草観音菊供養、釜石曳舟祭	廿七	佛滅	ひらく	氏	大みぞう	5.50 17.02	2.31	15.23	15.29	5.50 23.20
19日	日	かのと	九紫	京都建礼門神社船岡祭、東京日本橋べつたら市、伊賀上野天神祭、一粒万倍日	廿八	大安	とづ	房	神よし	5.51 17.01	3.30	15.46	15.48	5.51 23.20
20日	月	みづのえ いぬ	八白	土用二時二九分、えびす講、誓文払い	廿九	赤口	たつ	心	母倉	5.52 17.00	4.28	16.09	16.08	5.52 23.20
21日	火	みづのと	七赤	●朔二時二五分、宇都宮三荒山神社例祭、八せん終り、不成就日	朔	先負	のぞく	尾	ぢう日	5.52 16.58	5.26	16.33	16.28	5.52 23.20
22日	水	きのえ	六白	京都平安神宮時代祭、甲子、京都鞍馬の火まつり	二	佛滅	みつ	箕	天おん	5.53 16.57	6.25	16.59	16.48	5.53 23.20
23日	木	きのと	五黄	霜降二時五十分、電信電話記念日	三	大安	たいら	斗	十し	5.54 16.56	7.24	17.29	17.09	5.54 23.20
24日	金	ひのえ とら	四緑	国連の日	四	赤口	さだん	牛	●	5.55 16.55	8.24	18.04	17.31	5.55 23.20
25日	土	ひのと	三碧		五	先勝	とる	女	神よし	5.56 16.54	9.24	18.45	17.54	5.56 23.20
26日	日	つちのえ たつ	二黒	原子力の日、宮崎神宮例祭、天理教本部秋季大祭	六	友引	やぶる	虚	天おん	5.57 16.53	10.20	19.33	18.18	5.57 23.20
27日	月	つちのと	一白	読書週間(11月9日迄)、己巳	七	先負	あやぶ	危	母倉	5.58 16.51	11.12	20.28	18.43	5.58 23.20
28日	火	かのえ うま	九紫	速記記念日、大つち、三隣亡、一粒万倍日	八	佛滅	なる	室	母倉	5.59 16.50	12.38	21.28	19.12	5.59 23.20
29日	水	かのと	八白	旧重陽、福岡香椎宮秋季例祭、不成就日	九	大安	おさん	壁	大みぞう	6.00 16.49	13.12	22.31	19.52	6.00 23.20
30日	木	みづのえさる	七赤	○上弦一時二一分	十	赤口	ひらく	奎	大みぞう	6.01 16.48	13.02	22.03	20.03	6.01 23.20
31日	金	みづのとり	六白	世界勤儉デー、一粒万倍日	十一	先勝	とづ	婁	神よし	6.02 16.47	13.43	—	13.50	6.02 23.20

【葬】薬石の効なく、またたえそれが眠るような長寿の大往生……であつても、現世と冥界の別は必ず一度はあるものとは知りながら、悲しくつらいものである。

儀式までの手配は次のようである。

◇死者を北枕にする。

◇(親類入滅の姿ならう)目を閉ざし、手を胸の上に組むように形をととのえる。

◇神棚や仏壇を閉ざし、忌中の半紙を戸口に貼る。

◇死亡のことを近親や寺に知らせる。

◇葬儀の打ち合わせ。

◇葬儀社への交渉。

◇湯灌、納棺の準備及び納棺。

◇死亡通知の作成。祭壇の作成。

◇お通夜。

◇告別式、一般焼香。

【祭】「スポーツの日」は、元々は「体育の日」と呼ばれていた(令和二年から名称変更)。昭和三十九年東京オリンピックを記念して制定。